

ニュースレター 2015年 夏号 目次

特集：外環道建設中

外環道（千葉県区間）の概要／今、工事最盛期を迎える
世界に誇れる日本の技術が外環道（千葉県区間）に集結！！

・・・P.1

・・・P.3

コラム：ネクスコ東日本グループ 女性社員紹介

・・・P.4

『外環道をつなげる素敵な笑顔』

(株)ネクスコ東日本エンジニアリング
大和田工事区 施工管理員 武藤由里菜

NEXCO東日本からのお知らせ

・・・P.5

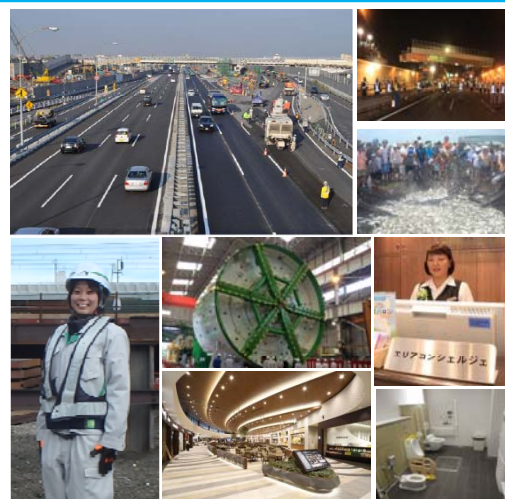
9月大型連休期間（シルバーウィーク）「快適ドライブ予報」

*新連載：高速道路の豆知識

常磐自動車道「Pasar守谷（下り線）」7月1日OPEN！

・・・P.6

編集後記



特集：外環道建設中 外環道（千葉県区間）の概要

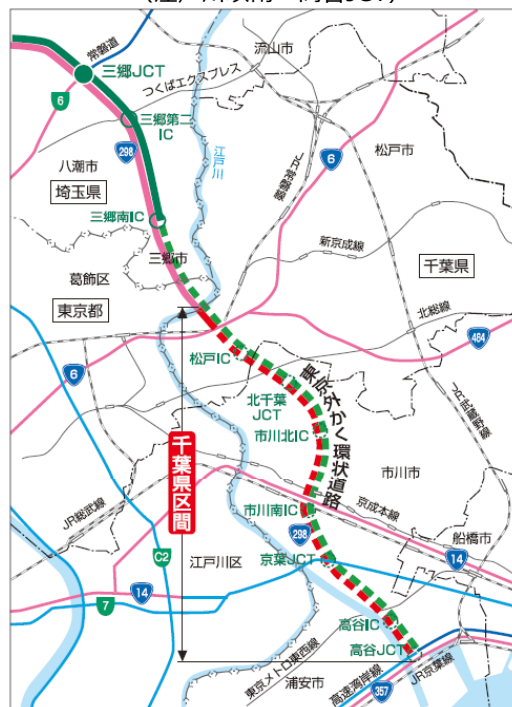
首都圏の交通ネットワークの骨格をなす、3環状9放射ネットワークのうち、3環状道路の整備は、「人・物流の流れを良くする」のはもちろん、「2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催時のスムーズな移動」も目指し、整備が活況となっています。

今回のニュースレターでは、3環状道路の2番目の輪（リング）であり、都心部からの放射道路を相互に連絡して、都心方向に集中する交通を分散するとともに、都心部の通過交通をバイパスさせる役割を担い、都心の渋滞緩和や環境の改善をはかる**東京外環自動車道**（以下、「外環道」）の**千葉県区間**にスポットをあて、工事の進捗状況についてお知らせします。

▼外環道全体計画図



▼外環道の千葉県区間12.1km
(江戸川以南～高谷JCT)



※建設中のIC,JCT名は仮称です。

3環状9放射ネットワーク～首都圏を変える道路～

首都圏の道路交通の骨格として、3環状9放射のネットワークが計画されたのは、昭和38年。以来、東名、中央、関越、東北道など放射方向の高速道路が整備される一方、環状方向の高速道路の整備は遅れました。その結果、都心に用のないクルマが都心環状線に集中し、慢性的な渋滞が発生しています。「3環状道路」が整備されれば、その通過するだけのクルマがバイパスされ、都心の渋滞解消が期待されます。

～次ページから外環道（千葉県区間）の工事の進捗状況をお知らせします～

今、工事最盛期を迎える

工事の進捗状況（平成27年7月撮影）

外環道の千葉区間（江戸川以南～高谷JCT）は延長約12.1kmの区間で、現在、本格的に高速道路部の本体工事を進めています。この地域は南北方向へアクセスする道路が少なく、慢性的な渋滞が発生しており、渋滞を避けようとする車が生活道路などに入り込んで事故を増加させるなど、「**交通環境の悪化**」が問題となり、外環道にはその問題を**解消する中心的な役割**が期待されています。

現在、最盛期を迎えている工事区間のうち、代表的な箇所の工事進捗状況をお知らせします。



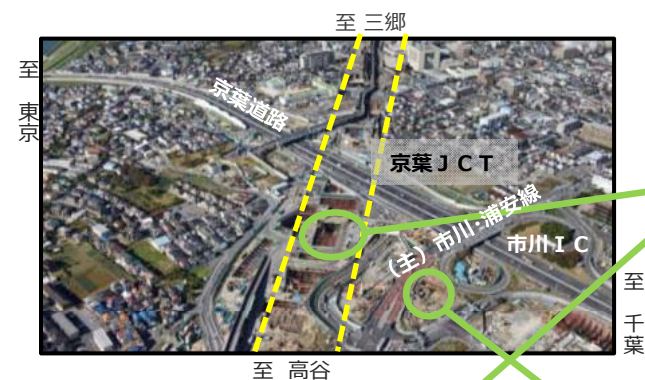
←函体の半分を牽引完了

- ・京成本線菅野駅の下で外環道を建設。
- ・本工事はR&C工法*を用いて、電車の運行を止めずに昼夜間で工事を実施。
- * R & C工法とは、ボックスカルバートを構築した後に、線路下に牽引する工法。



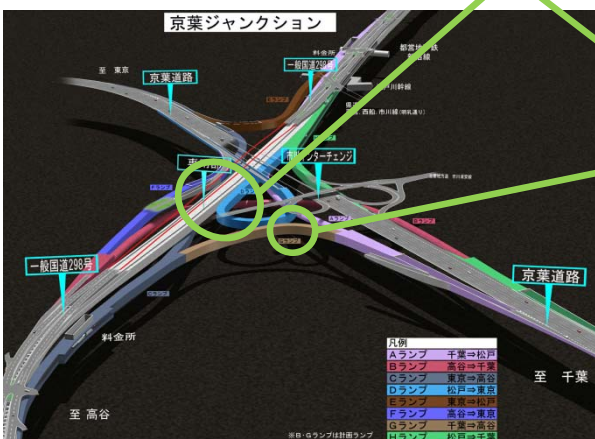
←パイプルーの打設完了し導坑の掘削開始

- ・国道14号の下で外環道を建設。
- ・本工事はパイプルー工法を用いた「アンダーピニング&路下山留工」により、国道14号の交通確保及び埋設されているインフラ（N T T、ガス、電気、通信、上水道）を確保し工事を実施。



←構造物掘削及び函体構築中

- ・外環道と京葉道路が交差する京葉ジャンクション部は各ランプを地下につくる特殊な構造
- ・ランプと本線部を同時に掘って、より深いランプから施行している



←4/5函体の掘削完了

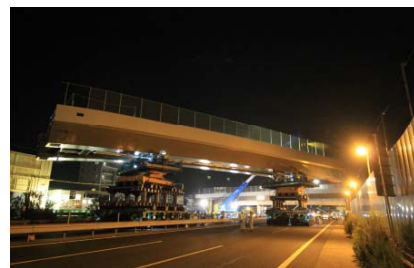
- ・ハーモニカ工法によりJCTランプを構築（参照P.3日本の匠③）

京葉JCT Dランプ（ハーモニカ工法）

日本の匠① 深夜6時間の通行止めで2橋の橋りょう工事を実施

7月27日夜間の京葉道路（市川～原木間）では、建設中の（新）鬼高パーキングエリアの駐車場につながるオンランプ橋の架設、及び京葉JCTのランプ建設に支障となり架け替える鬼越歩道橋の撤去という、**2橋の架設・撤去工事を、6時間の通行止めで実施**しました。

工事を実施するにあたり、お客さまへの影響を極力少なくするため、交通量が少ない夜間に通行止めを行い、移動台車や550t級の大型クレーン等を用いながら、工事を安全で集中的かつ効率的に行いました。



▲鬼高PAオンランプ橋の架設

日本の匠② シールドマシンが来春、本格稼働

千葉県区間の外環道の工事では、通常地上から土を掘って高速道路を作っていますが、京葉道路と交差する京葉ジャンクション（JCT）のランプ（連絡路）の地下工事では「**シールドマシン**」も使っています。シールドマシンを使えば地上の道路はそのまま、地下にトンネルを作ることができます。

外環道の京葉JCTで使うマシンの外径は約13mで4階建てマンションの高さに匹敵します。いよいよ**平成28年春より京葉JCTにてシールドマシンによる工事が始まります**。シールドマシンは東京湾アクアラインの建設などでも使われた技術です。



▲外径13.27mのシールドマシン

日本の匠③ 急曲線を描くハーモニカ工法で地上からわずか2m下に高速道路を構築



▲ハーモニカ工法+アンダーピニング工法

京葉JCTのランプでは、急曲線部の工事に「**ハーモニカ工法**」を採用しています。

ハーモニカ工法とは、矩形断面のトンネルを複数の小断面に分割し、小型の推進機により繰り返し掘削した後、小断面トンネルを一体化し、その内部に構造物を作り上げる工法です。掘削を完了した坑口の形状が、楽器のハーモニカに似ていることから命名されています。

ハーモニカ工法の特長としては、①大断面を分割することで小型の機械の使用が可能なこと、②小土被りに対応可能なこと、③曲線施工が可能なことなどが挙げられます。

夏休みを最後まで楽しもう 千葉県のマリレジャー特集！！

地引網



誰でも参加することができる千葉県の地引網。伝統漁法で網を仕掛け、みんなで網を引っ張り上げる体験は、ワクワクドキドキ！当日獲れた魚はお持ち帰りすることもできます。

《体験スポット》 7月～8月にかけて、千葉県の九十九里エリア、南房総エリアにて実施しています。詳細につきましては、右下のサイトをご覧ください。

サーフィン



千葉といえばサーフィン！サーフショップやサーファー愛用の飲食店も豊富で、地域と触れ合いながらサーフィンを楽しむことができます。

《体験スポット》 千葉県の九十九里エリア、南房総エリアにて体験することができます。

フライボード



フランスのマルセイユで開発された最先端のマリンスポーツ「フライボード」。両足から水を一気に噴射することで自由自在に動きまわります！

記載のマリンレジャーのほか、千葉県の観光情報の詳細は、下記のURLへアクセスをお願いします。

◆千葉県公式観光物産サイト“まるごとe!ちば”
<http://maruchiba.jp/>

外環道開通という壮大なプロジェクトに携わる“土木女子”『ひとつひとつの積み重ねが大切』

常に笑顔を絶やさない、千葉工事事務所の人気者！！

世の中でもダイバーシティや女性の社会進出が活発となり、今まで男性社会だと考えられてきた建設業界にもその波が押し寄せ、積極的な女性の活躍が目立ってきています。

今回は、外環道の建設現場で常に笑顔を絶やさず、大活躍している“土木女子”、千葉工事事務所の大和田工事区で施工管理員をしている**武藤 由里菜**を紹介します。



▲鉄筋の配筋検査の様子

人間力で惹かれて決めた、高速道路を管理する仕事

「元々、橋や建物などの建築物が大好きでした。」と語る彼女。実家の近くにあった斜張橋に魅了され、小さい頃から建築物への興味がありました。大学進学時には、得意科目であった数学や理科を活かし、理系の大学に進学。将来の選択肢の幅を広げるため、建築学科も考えましたが社会交通工学科を選択しました。

進路を考え始めた大学3年生の時に、研究室の先生に連れられ“ハイウェイテクノフェア”^{*1}で、**出会った現職の先輩方の話や人間力に魅了**され、「この人達と働きたい」との思いで、(株)ネクスコ東日本エンジニアリングに入社しました。

^{*1}…公益財団法人 高速道路調査会が主催する展示会。高速道路等に関する新技術・新工法、新サービスの普及・活用及び技術開発促進のため、最先端の技術等を情報発信する。NEXCO東日本は本展示会を共催し、NEXCO東日本グループとして出展している。(平成27年は11月25日(水)～26日(木)東京ビッグサイト 西3・4ホールで開催予定)

「ひとつひとつの積み重ねが大切」と実感

最初に配属された千葉管理事務所では、東関東自動車道と京葉道路の土木施工管理員として、古くなった橋の補修や点検などの経験を積みました。その後、エンジニア本社の交通技術課に配属されました。「どのような仕事をされていたか？」の問いに、「お盆や年末年始に発表をしている渋滞予測をもとに、対策を考え、実施していました。渋滞という問題を少しでも解決し、**世の中の役に立てれば**」とっていました。」と話してくれました。

平成26年秋からは、千葉工事事務所の大和田工事区で施工管理員として、配属されました。「“外環道”という大きなプロジェクトを前に、やりがいを感じています。」と語る彼女は、千葉管理事務所での経験と、交通技術課で感じた達成感によって、自信に満ち溢れています。

「生まれは東京ですが、大学時代を過ごし、最初の配属先ともなった千葉とは縁を感じています。現在、千葉に住んでいますし、実際に自分も使っている高速道路ですので、地元の人を使い勝手も理解でき、自分が携わる仕事が千葉の人達の役に立てる事が、本当に嬉しいです。」と千葉への思いを語ってくれました。

現在の仕事である大和田工事区の施工管理に関して、コンクリートが固まり、その上に立った瞬間、達成感を感じています。ただ、それも外環道の一部のことで、**ひとつひとつの積み重ねが大切だと改めて実感**していて、その積み重ねが外環道の完成を支えていると感じているとのこと。

▶事務所や現場でも、常に笑顔を絶やさず、様々な人とのコミュニケーションを大切にしているとのこと。



お客様へメッセージ

「プライベートでも高速道路を利用する機会が多いのですが、外環道ができると都心を通らずほかの高速道路へ行けて利便性が向上するので、お客さま以上に開通を楽しんでいます。」と、**お客さま（利用者）の目線**で語ってくれました。

「安心して走れる外環道を目指して作っているので、開通しましたら、安全に気をつけていただきながら、快適なドライブをお楽しみください。そして、ますます便利になる高速道路にご期待ください。」と話してくれました。

今後の目標としては、京葉道路の渋滞を少なくすることと語った彼女。今後の成長にも期待が高まる、高速道路を下支えする立派な“土木女子”です。

- | | |
|------|------------------------------------|
| ■氏名 | 武藤 由里菜（むとう ゆりな） |
| ■出身 | 東京都 中央区 |
| ■現所属 | (株)ネクスコ東日本エンジニアリング
大和田工事区 施工管理員 |
| ■経歴 | 平成23年4月入社 |

NEXCO東日本からの“お知らせ”

2015年9月大型連休期間「快適ドライブ予報」(NEXCO東日本版)

過去の9月の大型連休や年末年始、ゴールデンウィーク期間などの交通状況を踏まえ、NEXCO東日本は、9月の大型連休期間〔平成27年9月19日(土)～9月23日(水):5日間〕の交通集中による渋滞予測をまとめました。

9月の大型連休期間の渋滞発生傾向

ピークは、下り線で9月20日(日)～21日(月)、上り線で9月21日(月)～22日(火)と予測

9月大型連休期間の交通集中により発生する渋滞の回数は**81回**、平成27年のゴールデンウィーク期間より**7回増加**すると予想

NEXCO東日本管轄内で発生する最も長い渋滞予想は以下のとおりです。

下り方面：9月20日(日)、関越道 花園インターチェンジ付近(埼玉県深谷市) 約50km

上り方面：9月22日(火)、関越道 高坂サービスエリア付近(埼玉県東松山市) 約45km



お盆期間の「快適ドライブ」のために～分散利用のお願い～

ご出発の計画は、予測される渋滞発生のピーク日または時間帯をずらすなど、渋滞を避けたご利用をお願いします。

【約4割が渋滞予測情報の利用経験あり！】

NEXCO東日本では、道路交通情報を掲載・配信している【ドラとらHP】・【ドラぷらアプリ】や、休憩施設などで配布している【渋滞予報ガイド】において渋滞予測情報を発信しています。休憩施設におけるアンケート調査の結果、調査対象者の約4割が「渋滞予測情報の利用経験あり」と回答。特に30代～40代の方に多くご利用いただいています！是非ご活用いただき、快適な旅を楽しんでください！

※平日各1日のアンケート調査 サンプル数=318

於) 関越道三芳PA上り(平日6/4(木)、休日6/7(日)9時～17時)

ドラとら ドライブナビゲーション

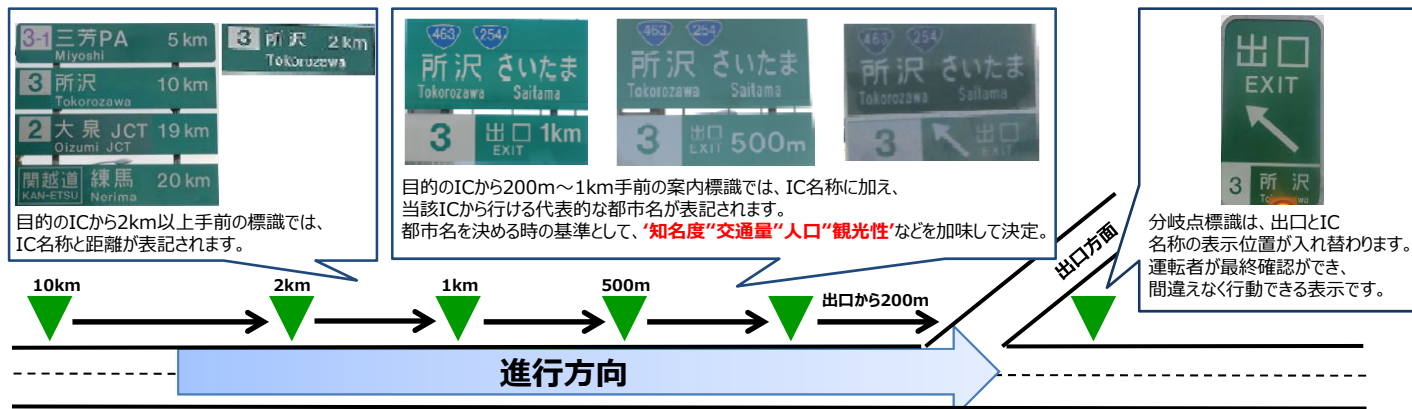
ドラとらHP: <http://www.drivetraffic.jp/>

◆ 第1回：高速道路の豆知識 ◆ ～案内標識編～

いつも何気なく利用している高速道路ですが、案外知られていないことが多くあります。ここでは、高速道路の豆知識をご紹介します、普段のドライブを少し楽しくなるような情報をお届けしていきます。

目的のインターチェンジ(IC)に到着するまでに、出口の案内標識がどの辺りから表示されるか、ご存知でしたか？

実は、**2Km以上前から複数回表示**されます。お客さまが見逃さないように、様々な配慮を施しています。



お出かけをさらに楽しく！！ サービスエリアご紹介 常磐自動車道「Pasar守谷（下り線）」 2015年7月1日 OPEN！

茨城県、福島県、さらに宮城県へとつながる常磐自動車道でのお出かけをご検討されている方におススメしたいのが、7月1日にオープンしたばかりの道ナカ商業施設「Pasar守谷（下り線）」です。

木のぬくもりを感じる“憩いの森”でリラックス

「Pasar守谷（下り線）」のコンセプトは“憩いの森”。屋根やフードコートには、森の木立を視覚化した「木のぬくもり」が演出され、皆さまのご旅行に素敵な思い出をご提供する、賑わいの空間作りとなっています。

快適なトイレで“ホッ”と一息

お子さまと一緒にお使いいただける「家族トイレ」など、高速道路を利用いただく皆さまが、“快適なひととき”をお過ごしいただけるようトイレにも工夫を凝らしました。



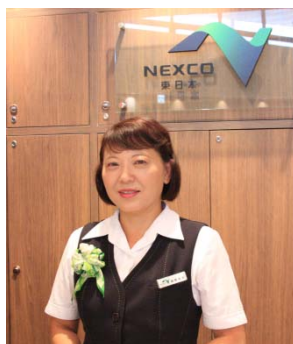
▲ 2箇所に設置されている“家族トイレ”

快適なひとときのための、トイレへのこだわり3か条

- ・清潔で気持ちよく快適にご利用してもらいたい
- ・お子さまからお年寄りまで多くの方が使いやすいと感じてもらいたい
- ・様々なバリアを取り除き、安心してご利用してもらいたい

これらの3つのコンセプトに基づいて、清掃の容易な壁掛け式便器の採用、年中暖かいお湯の出る洗面や、お子様ともご利用いただける家族トイレ、女性トイレにパウダーコーナーを設置するなど、お客さまにとって使いやすくなるよう改善しました。

コンシェルジュの“おもてなしの心”



- 氏名 岡野 英美 (おかの ひでみち)
- 出身 茨城県 守谷市
- 現所属 (株)ネクスコ東日本
エリアサポート
守谷インフォメーション
チーフコンシェルジュ
- 経歴 昭和64年1月入社



【所在地】
茨城県守谷市野木崎
常磐道（柏IC～谷和原IC間）
【駐車場】
大型 約100台、小型 約240台

編集後記

はじめまして、6月1日付けでNEXCO東日本 関東支社 広報課長にまいりました松下幸之助と申します。至らぬ点が多々あると思いますが、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

残暑厳しい日々が続いておりますが、熱中症予防とはいえ、冷房の効かせすぎも冷房症なるものに注意が必要とのこと。何事にも丁度いいところがあるのでしょうか、それがなかなか難しいものです。どうぞ、ご自愛ください。